

Meiji
Gakuin
University



明治学院大学

マスコミ関係各位

2015年11月4日

明治学院大学図書館主催 ヘボン生誕200年記念トークイベント

三浦しをん×原 武史「辞書から広がる世界」

11月19日（木）開催 ※参加無料・事前申込み不要

明治学院大学図書館では、ヘボン生誕200年記念トークイベント「三浦しをん×原武史『辞書から広がる世界』」を11月19日に開催します。

今年、2015年は明治学院創設者であるJ.C.ヘボンの生誕200年にあたります。横浜開港とともにキリスト教の宣教師として来日したヘボンは、医師として多くの日本人に医療を施し、1863年には明治学院の淵源である英学塾「ヘボン塾」を開きました。日本語の研究にも力を注いだヘボンは、日本初の本格的な和英・英和辞書『和英語林集成』を編纂し、今も私たちの身近にあるヘボン式ローマ字を考案したことでよく知られています。

今回のトークイベントでは、辞書編集部での人間模様を描いた小説『舟を編む』などの著書がある直木賞作家の三浦しをんさんをお招きし、本学国際学部の原武史教授とともに「辞書」を切り口に様々なトークを繰り広げます。

ぜひ事前告知ならびに当日取材をご検討ください。どうぞよろしくお願いいたします。

■日時：11月19日（木）17:00～18:30（開場 16:45）

■場所：明治学院大学 白金キャンパス 3号館 地下1階 3102教室

東京都港区白金台1-2-37 ※お車でのご来場はご遠慮ください。

■申込：不要／参加費無料 ■定員：300名

■内容：ヘボン生誕200年記念 トークイベント 三浦しをん×原 武史「辞書から広がる世界」

■登壇者：三浦しをん（作家）

1976年東京生まれ。小説家、随筆家。朝日新聞書評委員。2000年『格闘する者に〇』（草思社）でデビュー。06年『まほろ駅前多田便利軒』（文藝春秋）で直木賞を、12年『舟を編む』（光文社）で本屋大賞を受賞。小説に『風が強く吹いている』（新潮社、2006年）、『仏果を得ず』（双葉社、2007年）、『光』（集英社、2008年）、『あの家に暮らす四人の女』（中央公論新社、2015年）など、エッセイに『本屋さんで待ちあわせ』、『お友だちからお願いします』（いずれも大和書房、2012年）などの著書がある。

原 武史（明治学院大学国際学部教授）

1962年東京生まれ。明治学院大学教授。専攻は日本政治思想史。朝日新聞書評委員。1998年『「民都」大阪対「帝都」東京——思想としての関西私鉄』（講談社選書メチエ）でサントリー学芸賞、2001年『大正天皇』（朝日選書）で毎日出版文化賞、08年『滝山コミュニー九七四』（講談社）で講談社ノンフィクション賞、『昭和天皇』（岩波新書）で司馬遼太郎賞を受賞。他の（編）著書に『岩波 天皇・皇室辞典』（岩波書店、2005年）、『皇后考』（講談社、2015年）、『昭和天皇実録を読む』（岩波新書、2015年）などがある。

■主催：明治学院大学図書館

■お問合せ：明治学院大学総合企画室広報課 TEL 03-5421-5165 Email koho@mguad.meijigakuin.ac.jp

お問い合わせは… 明治学院大学 総合企画室広報課

担当：染川、田村

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel: 03-5421-5165 (直通) Fax: 03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp

http://www.meijigakuin.ac.jp